

性器ヘルペスウイルス感染症発生状況（2020年）【さいたま市感染症発生動向調査】

2020年の定点当たり累積報告数は10.70であり、前年(16.11)から減少したが、埼玉県(8.52)及び全国(9.17)に比べ、多かった。また、2018年及び2019年においても、同様の傾向がみられた(表1及び図1)。性別では、女性に多い傾向がみられた(約67%、図2)。年齢階級別では、男性では30～34歳、女性では45～49歳で最も多くの報告があった(図3)。全国的に近年増加傾向にあり、注意が必要である。

表1 性器ヘルペスウイルス感染症定点当たり累積報告数

	2018年	2019年	2020年
さいたま市	10.80	16.11	10.70
埼玉県	7.83	8.67	8.52
全国	9.28	9.58	9.17

